

# 令和3年度 直川小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 和田 佳世 作成日 令和3年4月1日

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 学力向上に取り組んでほしい
- 行事等を通じて、家庭・保護者・地域との連携・協力を続けてほしい
- 教育活動を伝えるため、さらなる情報発信を検討してほしい
- 直川小学校や地域の良さ・伝統を引き継いでほしい

## 【学 校 教 育 目 標】

人間として生きるよろこびを感じ、  
たくましく、ゆたかに、未来をひらく  
子どもを育成する。

## 【めざす児童像】

- ・健康でたくましい子
- ・心ゆたかな子
- ・よく考え、自ら学ぶ子

## 前年度の学校評価

- 学力を高めるため、学校は努力・工夫していると思う
- 学校の様子が保護者・地域等によくわかるようになってきた
- 家庭・地域・学校が連携・協力できていると思う

## 児童の実態

- 自分からすすんであいさつができる
- 自分の役割を責任をもって取り組める子供が多い
- 決まりを守って行動することができる子供が多い

### 重点目標

#### 確かな学力の向上

- ◎基礎学力の充実と向上を図る
- ◎話し合い活動を取り入れた授業づくり
- ◎読書活動の推進

#### 豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- ◎思いやりのある子供の育成

#### 健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎危機回避能力の育成

#### 地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎幼保小の連携・接続、中学校区における学校間連携の推進
- ◎地域の資源活用の推進

### 具体的な取組

- 基礎基本の定着と活用
  - ・児童の実態把握(全国学力調査・和歌山県学習到達度調査の結果分析と対策)
  - ・学んだことを活かして課題を解決する学習活動を増やす
  - ・和歌山の授業づくり基礎・基本3か条を徹底した授業を行う
- 国語力の充実
  - ・「聞く・話す」「読む」を系統立て、正しく豊かな言葉の力や、物語を読み取る力を育てる
  - ・読み聞かせや学校図書館を活用した読書活動の推進

- 道徳的な判断力、実践意欲と態度を育てるため、道徳の授業の充実に努める
- いじめアンケートを毎学期実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 情報モラルやネット社会に潜む危険性について学ぶ機会をもつ
- ペア学年での活動や、特別活動で子供同士が関わる機会を増やす

- 健康や安全に気をつけ、健やかな体の保持増進や運動を楽しむ子どもを育成する
- 「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的生活習慣の定着を図る
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、災害や不測の事態における危機回避能力を育成する

- 学校だより、HP等を活用し学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 教職員が地域活動に参加し、積極的に交流を図る
- こぼと学園、紀伊中学校および中学校区の小学校との連携を図る
- 授業や学校行事に地域人材や自然、文化を積極的に活用する
- 保護者、地域への学校行事参加の呼びかけ

### 指標

- ・県学習到達度調査で正答率が県平均を上回る
- ・児童アンケートの「私は毎日の勉強がわかる」の項目で「あまりそう思わない」が0%

- ・児童アンケートの「私は学校が楽しい」の項目で「あまりそう思わない」が0%
- ・道徳教材の活用100%
- ・いじめの解消率100%

- ・朝ごはんを食べた(児童100%)
- ・積極的に運動を行うよう計画し、実践した(教師90%)

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%)
- ・幼保小または中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた(教師90%)

◎：特に重点的に取り組むこと